

大館中学校地区のまとめ
(大館中・新井田小・松館小)

1. 概要

(1) 児童・生徒数(カッコ内は通常学級数)

	6 年前		現在		6 年後	
	児童生徒数	通常学級数	児童生徒数	通常学級数	児童生徒数	通常学級数
大館中	425	12	445	13	405	12
新井田小	643	20	640	20	699	22
松館小	24	4	17	3	10	3

(2) 部活動

	運動部																文化部												
	陸上	器械体操	水泳	バレーボール	バスケットボール	サッカー	野球	ソフトボール	柔道	剣道	相撲	ソフトテニス	卓球	バドミントン	ハンドボール	新体操	アイスホッケー	スキー	スケート	その他	吹奏楽	合唱	バトン	コンピュータ	科学	美術	家庭	その他	
大館中	男				○	○	○					○	○																
大館中	女	○				○						○	○			○						○					○	○	
新井田小					○	男女	○					○	男女									○							
松館小																													

(「○」: 部活動、「◎」: スポーツ少年団、愛好会等)

(3) 学区外通学

学校名	学区外	主な相手校	主な理由	備考
大館中	流出	湊中 東中 第一中	距離的理由 教育的配慮	距離的理由により、塩入は湊中へ学区外通学可能
	流入	東中 湊中 第一中	教育的配慮 その他特殊事情 転居予定	
新井田小	流出	旭ヶ丘小 青潮小	距離的理由 留守家庭	距離的理由により、山道・寺分・野場・見晴台・南野場・第一寺分・第二寺分・第三寺分は旭ヶ丘小へ、塩入は青潮小へ学区外通学可能
	流入	吹上小 中居林小 旭ヶ丘小	留守家庭 転居予定 その他特殊事情	
松館小	流出	是川小 新井田小 城下小	留守家庭	
	流入			

2. 寄せられた意見

※大中=大館中、新小=新井田小、松小=松館小、

区分	意見照会		地域意見交換会																				
	結果	記述意見(主なもの)	当日意見・会場アンケート(当)																				
1.通学区域	<table border="1"> <tr><th colspan="2">見直すべき</th></tr> <tr><td>大中</td><td>1/8</td></tr> <tr><td>新小</td><td>3/9</td></tr> <tr><td>松小</td><td>5/15</td></tr> </table>	見直すべき		大中	1/8	新小	3/9	松小	5/15	①一つの小学校の児童がまとまって一つの中学校に通えるように学区を再編してほしい。(大中) ②塩入は青潮小、見晴台は旭ヶ丘小とすべき。(新小) ③隣接するマンモス校と合わせて学区の見直しを図るべき。(松小)	当 ①学区を見直して、松館小学校をこのまま存続させてほしい。												
見直すべき																							
大中	1/8																						
新小	3/9																						
松小	5/15																						
2.通学路	<table border="1"> <tr><th colspan="2">注意が必要</th></tr> <tr><td>大中</td><td>6/8</td></tr> <tr><td>新小</td><td>8/9</td></tr> <tr><td>松小</td><td>8/15</td></tr> </table>	注意が必要		大中	6/8	新小	8/9	松小	8/15	①街灯・歩道が少ない。(共通) ②道路が狭く危険である(大中・新小) ③学校前の道幅が狭い。(新小) ④バス路線を整備し隣接する学区からバス通学を可能とすべき。(松小)	当 ①歩道が無いなど、通学する上で危ない箇所が至る所にあるので、安全に通学できる環境を整備すべきである。												
注意が必要																							
大中	6/8																						
新小	8/9																						
松小	8/15																						
3.学校規模 過大:大きすぎる や大:やや大きい 適正:適正である や小:やや小さい 過小:小さすぎる	<table border="1"> <tr><th></th><th>や大</th><th>適正</th><th>や小</th><th>過小</th></tr> <tr><td>大中</td><td>1</td><td>7</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>新小</td><td>1</td><td>8</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>松小</td><td>1</td><td>5</td><td>2</td><td>7</td></tr> </table>		や大	適正	や小	過小	大中	1	7			新小	1	8			松小	1	5	2	7	①や大) 教員が一人ひとりを見届ける教育は艱難である(大中) ②や小) いろいろと活動していく上で児童数が少なすぎる。(松小) ③過少) 人数が少なすぎて競争心が乏しい。部活動ができない。団体生活になじめない。(松小)	当 ①予算を考えた時、小規模校はどうにかしていかなければならない。 当 ②八戸独自のすばらしい小規模校づくりを進めるべき。 当 ③せめて1学年10人前後になってほしい。
	や大	適正	や小	過小																			
大中	1	7																					
新小	1	8																					
松小	1	5	2	7																			
4.部活動	<table border="1"> <tr><th colspan="2">見直すべき</th></tr> <tr><td>大中</td><td>3/8</td></tr> <tr><td>新小</td><td>4/9</td></tr> <tr><td>松小</td><td>5/15</td></tr> </table>	見直すべき		大中	3/8	新小	4/9	松小	5/15	①部活動の種類が少ない。(大中・新小) ②先生の負担が大きいため複数の教員で担当できる体制にすべき。(大中) ③少人数でも活動できる部活動を積極的に設置すべき。(松小) ④放課後に1時間でもスポーツをやってみても良いと思う。(松小)													
見直すべき																							
大中	3/8																						
新小	4/9																						
松小	5/15																						
5.適正配置 全般	①学校の先生の数を増やすべき。(大中) ②児童数の多い学校は、少人数の学校へ児童をまわしてほしい。(松小) ③学校を維持・存続させるために、学校と地域が一体となって市に働きかけていきたい。(松小)	当 ①児童が増えるような対策を教育委員会で考えてほしい。																					
6.その他		当 ①市街化調整区域を撤廃すれば子どもが増えるはずである。 当 ②統合になった場合はスクールバスを出してほしい。																					

3. 論点の整理

学校	論点	備考
大館中	他 ①学区外通学による流出が多い。	・市内で最も学区外による流出が多い中学校(〇人)である。 ※湊中へ〇人、東中へ〇人が学区外通学している。
新井田小	他 ①学区外通学による流出が多い。 ②いわゆる「大規模校」である。	・市内で最も学区外による流出が多い小学校(〇人)である。 ※旭ヶ丘小へ〇人、青潮小へ〇人が学区外通学している。 ・学区外の流出が多いにもかかわらず、現在・6年後も児童数600人以上、通常学級数20学級を有する見込みである。
松館小	他 ①複式校である。	・市内で4番目に児童数が少ない学校(17人)である。 ※児童数の減少が進み、平成27年度には10人まで減る見込みである。
	意 ②学校の存続について	・地域は学校の存続を強く希望しており、児童数を増やす方策を教育委員会に要望している。 ・地域住民としては統廃合は反対だが、子どものことを考えれば統廃合はやむを得ないという意見もある。 ・地域意見交換会に先立って、町内会で独自に会合を開いている。

(意:寄せられた意見から導出したもの、他:その他、教育委員会で把握しているもの)